

サイバーセキュリティだより

発行：愛媛県警察本部生活安全部生活環境課サイバー犯罪対策室

平成29年
7月20日
Vol.10

世界各国で再びランサムウェアの感染被害が拡大！！

- 平成29年6月27日、**欧州各国を中心に**再びランサムウェアの感染被害が確認され、多くの機関において業務に支障が出るなどの深刻な被害が発生しています。
- 6月30日現在では日本での被害は確認されていませんが、**今後日本でも同様の攻撃が発生する可能性**が考えられます。
- 今回の攻撃に使用されたランサムウェアは「**Petya (ペトヤ/ペチャ)**」と呼ばれているプログラムの亜種であると考えられます。
 - ※ ランサムウェアとは・・・「Ransom (身代金)」と「Software (ソフトウェア)」を組み合わせた造語です。感染したパソコンに特定の制限(暗号化)をかけて使用不能な状態にし、その解除と引き換えに金銭を要求するコンピュータウイルスです。
- 本ランサムウェアの感染経路は現在のところ不明ですが、**Windowsの脆弱性を悪用**した手法であると思われます。
- 現在のところ、暗号化されたファイルを復元するツールは確認されていません。

本ランサムウェアに感染すると・・・

- **PCのロック**
本ランサムウェアに感染すると、OS(オペレーティングシステム)の起動に必要な領域が書き換えられることにより、PCが正常に起動しなくなる。
- **PC内データの暗号化**
本ランサムウェアに感染すると、PC内の一部のファイルが暗号化される。
- **ネットワーク内PCへの感染拡大**
本ランサムウェアは、感染したPCと同一のネットワーク上にある他のPCへの感染拡大を試みる。
- **脅迫画面の表示**
本ランサムウェア感染後の再起動時に、ディスク修復中のような画面を表示させ、その後、暗号化されたファイルを復元するために金銭を支払うよう脅迫する画面を表示させる。

- ◆ 基本ソフト(OS)やウェブブラウザを更新し、常に最新の状態にしておく。
- ◆ WindowsXPなど、企業サポートの終了した古いOSを使用している場合は、早急にサポート中の製品に移行する。
- ◆ 差出人に心当たりが無かったり、メールアドレスがフリーメールなどの不審なメールを受信した場合には、メールを開かない。
- ◆ ウイルス対策ソフトを導入し、常に最新の状態に更新する。
- ◆ 重要なデータは定期的にバックアップしておく。
- ※ **基本的なことですが、非常に重要な対策です。**

相談窓口

愛媛県警察本部生活安全部生活環境課

サイバー犯罪対策室 TEL 089-934-0110